

RTC-I81-JP RTC-I101-JP 取扱説明書



目次

第 1 章 本書について	1
1 本書について	2
1.1 紹介	2
1.2 注意事項と安全対策	2
1.3 リサイクルおよび廃棄に関する指示	3
1.4 規制情報	3
第 2 章 製品の概要	4
2. 製品の概要	5
2.1 RTC-I81/I101	5
2.2 外観ビュー	6
2.3 製品仕様	9
第 3 章 アクセサリーと電源	11
3. アクセサリーと電源接続	12
3.1 梱包の確認	12
3.2 電源接続	13
第 4 章 機能の使用	14
4. 機能の使用	15
4.1 キー操作	15
4.2 ワイヤレスネットワーク	18
4.3 Bluetooth	19
4.4 4G/LTE	20

第 5 章 バッテリーの説明と接続	23
5. バッテリーの説明	24
5.1 AC アダプタ	23
5.2 バッテリーパック	23
第 6 章 製品のメンテナンス	26
6. 第 6 章 製品のメンテナンス	27
6.1 タブレットの保護	27
6.2 正しくお使いいただくために	27
第 7 章 故障と保証	30
7. 故障と保証	31
7.1 事前検査項目	31
7.2 保証およびアフターサービス	31

第 1 章 本書について

1 本書について

1.1 紹介

本書は産業用堅牢タブレット RTC-I81/I101 の取扱説明書です。主に、製品の適用環境の紹介、外觀説明、製品特性、技術パラメータ、一般的な機能設定、機器の設置、注意事項が記載されており、アフターサービスに関する一般的な内容も記載しております。RTC-I81/I101 を最適に使用するために、本取扱説明書をご精読ください。

1.2 注意事項と安全対策

- RTC-I81/I101 をご使用になる前に、必ず本取扱説明書をご精読の上、指示にお従いください。
- 液晶画面に過度な圧力や衝撃を加えないでください。さもないと、液晶パネルが破損し、負傷の原因となることがあります。液晶パネルが破損して液漏れした場合、中の液体には触れないでください。液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
- 端末には必ず純正の標準ACアダプタを使用してください。基準を満たしていないACアダプタを使用すると、電氣的な問題を引き起こし、火災や電気障害を発生させる可能性があります。
- 端末を絶対に分解しないでください。端末またはアクセサリが誤操作か、または無許可の修理により損傷した場合、保証は無効となります。また、保証シールが損傷した場合も、保証は無効となります。メンテナンスが必要になった場合はご購入元にご相談してください。
- すべての重要なデータは定期的にバックアップしてください。
- いかなる場合においても、サプライヤーはハードウェアおよびソフトウェアの使用または使用不能から生じる直接的、間接的、結果的または付随的な損害および/またはデータの損失について責任を負わないものとし、たとえそのような損害の可能性についてサプライヤーに通知されていた場合でも同様とします。

1.3 リサイクルおよび廃棄に関する指示



このロゴの付いた製品を廃棄したり、ゴミとして捨てたりしないでください。

1.4 規制情報



CE、FCC、RoHSなどの要件を満たす文書が必要な場合は、ご購入元のお問い合わせ窓口にご相談ください。

第 2 章 製品の概要

2. 製品の概要

2.1 RTC-I81/I101

RTC-I81/I101 は、産業用に開発された 8 インチ/10 インチの堅牢タブレットです。Intel Celeron の高性能プロセッサを搭載し、主周波数は最大 2.8GHz に達します。さらに、Windows オペレーティングシステムがプリインストールされており、産業用オートメーション制御においてより良い適応性を発揮します。このタブレットは、過酷な環境でも信頼性を持って機能するように設計されています。本端末は、機械、キャビネット、または操作台に埋め込むことができ、人間とコンピュータの相互作用を実現し、オートメーション分野におけるさまざまな産業制御、交通制御、環境制御などのアプリケーションに最適なプラットフォームです。例えば、オートメーション制御、交通制御、車両監視、セルフサービス端末、電子端末、情報システム、視覚システム、測定および制御、海洋システム、環境制御、環境テスト、ネットワークセキュリティ、物流、宅配管理などのアプリケーションプラットフォーム管理を行うことができます。本端末は、さまざまな業界の特定のニーズに対応し、効率的なデータ管理と操作の自動化を実現するための柔軟性を提供します。

Microsoft Windows のデータ処理機能をモバイル環境で最大限に活用し、アプリケーションとネットワーク管理機能を最適化しつつ、マルチタスクアプリケーションの柔軟性を維持します。

RTC-I81/I101 は、主に下記の通りの特長を持ち合わせています。

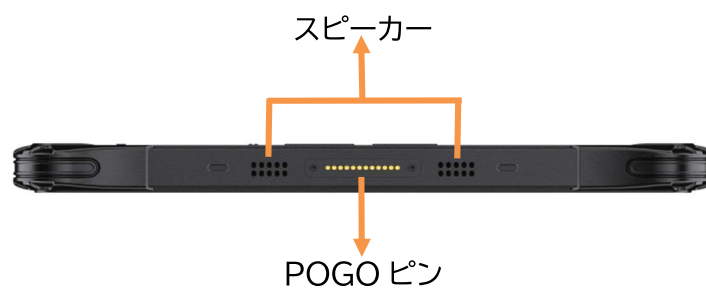
- ◆ Intel Celeron N5100 プロセッサ搭載
- ◆ Windows 10 または Windows 11 オペレーティングシステム搭載
- ◆ 8 インチ/10 インチの高輝度(700cd/m²)液晶パネルを搭載
- ◆ Corning 社製 Gorilla Glass 表面強度 7H の強化ガラスで静電容量タッチガラスパネル
- ◆ 4G LTE、無線 LAN、Bluetooth、GNSS(全地球測位システム)をサポート
- ◆ RS-232、RJ45 イーサネット、USB、miniHDMI 各種インターフェイス搭載
- ◆ 長時間稼働できる交換可能な大容量バッテリーを搭載
- ◆ IP67 準拠の防塵・防滴性能、MIL-STD-810H(アメリカ合衆国国防総省 環境耐性規格)準拠
- ◆ オプションで二次元コードスキャナ、NFC モジュール、指紋認証をご用意

2.2 外観ビュー

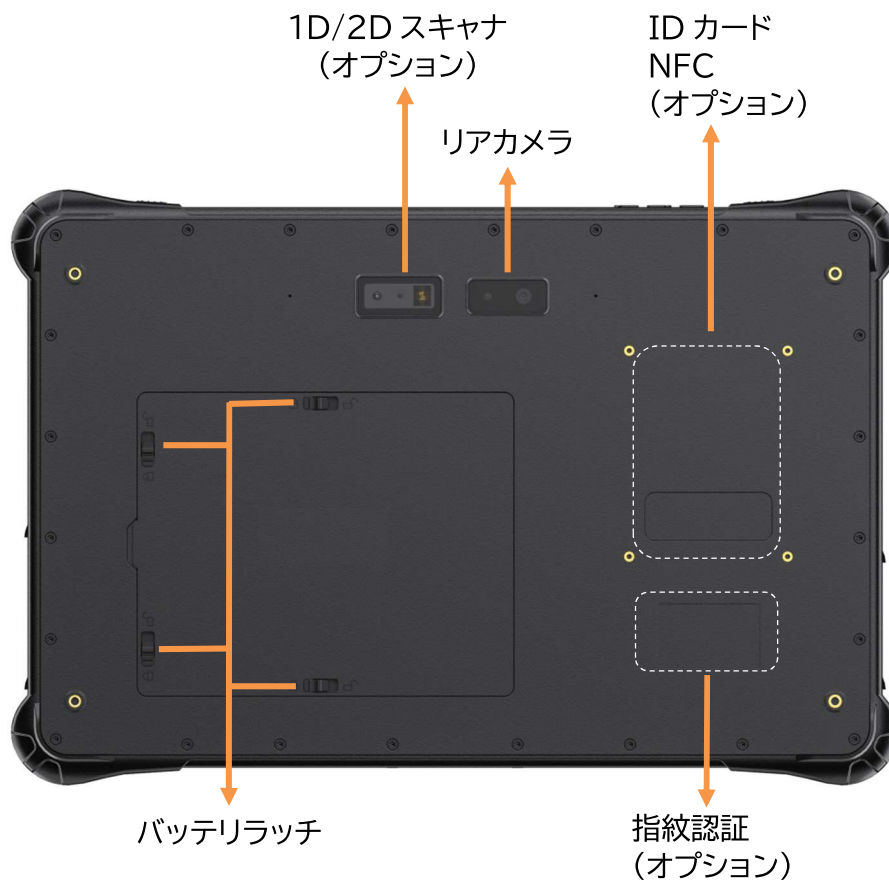
前面のコンポーネント



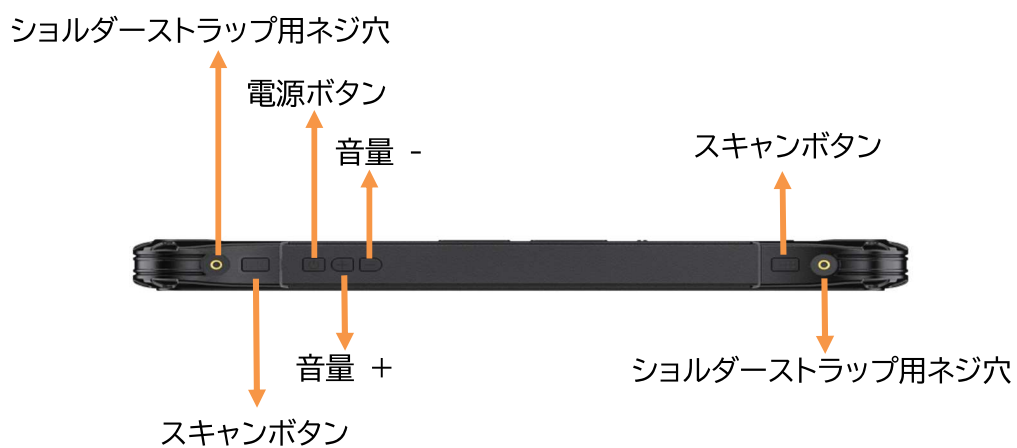
底面のコンポーネント



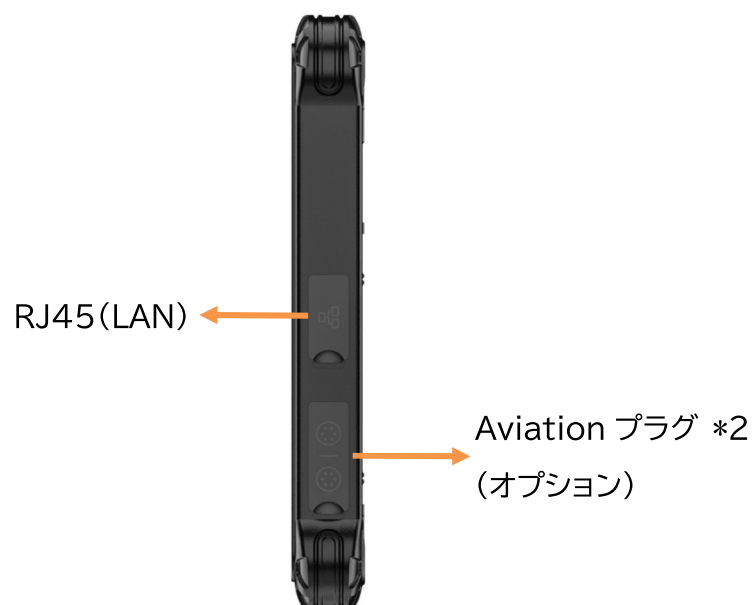
背面のコンポーネント



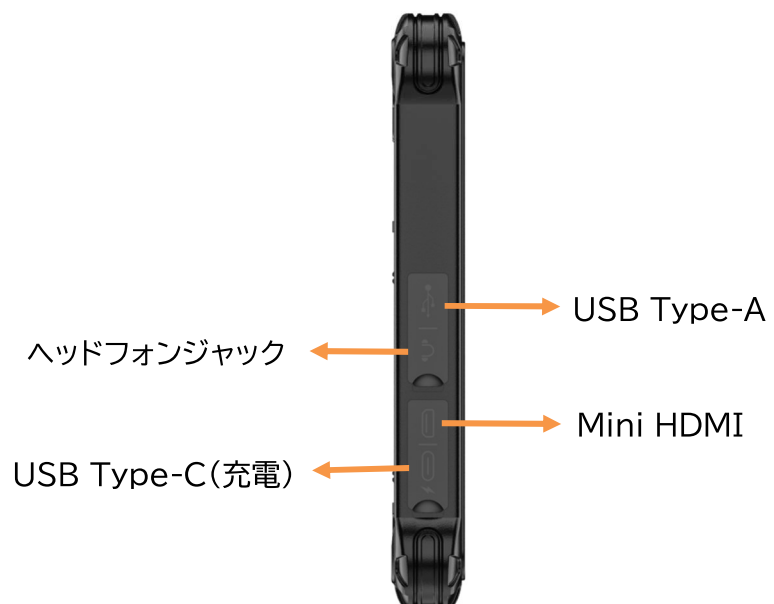
上部のコンポーネント



右側のコンポーネント



左側のコンポーネント



2.3 製品仕様

RTC-I81/I101-JP の仕様は以下の通りです。仕様は予告なく変更する場合がございます。

型式	RTC-I81-JP	RTC-I101-JP
システム		
CPU	Intel Celeron N5100(4MBキャッシュ,最大2.8GHz)	
OS	Windows 10 IoT Enterprise LTSC 2021 / Windows11 IoT Enterprise LTSC 2024	
メモリ RAM	4GB/8GB LPDDR4	
ストレージ	64GB/128GB SSD	
液晶サイズ	8インチ(IPS)	10インチ(IPS)
液晶解像度	1280 x 800 ピクセル	
液晶輝度	700 nits	
タッチパネル	G+G 静電容量方式マルチタッチ Gorilla Glass 硬度7H	
カメラ	前面: 5M 背面: 8M AF 照明付	
センサ	加速度 (G-sensor)	
オーディオ	スピーカ×2(1W) / マイク×1 / ヘッドフォンジャック(3.5mm) / Mini HDMI	
ボタン	電源ボタン、音量調整(大/小)、スキャンボタン×2	
ネットワーク		
WLAN	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac, Dual band (2.4GHz帯+5GHz帯)	
WWAN	WCDMA:B1/B6/B8/B19 LTE-FDD:B1/B3/B8/B18/B19/B26 LTE-TDD:B41	
Bluetooth	Bluetooth Ver. 4.2(BLE) Class1	
GNSS	GPS / Glonass / BeiDou / QZSS	
インターフェース		
USB	1 x USB 3.0 Type A 1 x USB 2.0 Type C(充電・データ転送)	
イーサネット	1 x RJ45 10/100/1000M	
SDスロット	micro SD カード	
SIMスロット	micro SIM	

型式	RTC-I81-JP	RTC-I101-JP
電源		
外部電源供給	ACアダプタ(10 - 240V,50-60Hz) DC:12V(USB Type C)	
バッテリータイプ	着脱可能なりチウムイオン充電電池、7.6V 5000mAh	
バッテリー動作時間	約6時間	
環境		
動作温度	-10℃ ～ 50℃	
保存温度	-20℃ ～ 60℃	
動作湿度	最大95%/40℃(非結露)	
保護等級	IP67準拠	
耐落下試験	MIL-STD-810H:2022 Method 516.8 Procedure IV,4ft(約1.2m)	
振動試験	MIL-STD-810H:2022 Method 514.8 Procedure I	
静電気	接触 ±5kV / 空中 ±10kV	
安全規格	CE,FCC	
寸法/重量		
外形寸法	236.5 x 156 x 23 mm	280 x 188 x 23 mm
重量	900g	1200g
同梱品	ACアダプタ(USB Type C)、ハンドストラップ	
オプション		
Aviationプラグ	2 x (USB,RS232,DCより2選択)	
スキャナ	二次元コードスキャナ	
指紋認証	FBI/ISO/GA Certification	
NFC	13.56MHz, ISO/IEC 14443A/14443B/15693/18092/mifare	

* RTC-I81/I101-JP は電波法に基づく技術適合証明を受けた通信機器を内蔵しています。

第 3 章 アクセサリーと電源

3. アクセサリーと電源接続

3.1 梱包の確認

パッケージを開けて、すべての部品に不足や損傷がないかご確認ください。

主要なコンポーネントは以下のとおりです。RTC-I81/I101 本体、AC アダプタ、ハンドストラップ、DL 手順書

1	RTC-I81/I101 本体	
2	AC アダプタ	
3	ハンドストラップ	
4	DL 手順書	お客様各位 この度は、RTC-I81/I101-JPシリーズをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品の取扱説明書は、弊社ホームページの製品ページ内の「ダウンロード」タブからダウンロードしてください。 https://www.aimex.co.jp/product/rtc-i81.i101/ また、本製品をご使用になる前に、必ず付属の AC アダプタにて満充電してからご利用ください。 尚、ご不明な点は弊社営業部までお問い合わせ願います。 アイメックス株式会社 TEL:03-3750-0511 E-mail:support@aimex.co.jp (G240016)

3.2 電源接続

ご購入いただきましたらまず充電をお願いします。

1. USB Type-C ポートの防水カバーを開けます。



USB Type-C 充電ポート

2. AC アダプタの Type-C 電源ケーブルをタブレットの USB Type-C 充電ポートに差し込みます。
3. 電源コンセントから AC アダプタを通じてタブレットに電力が供給され充電されます。

第 4 章 機能の使用

4. 機能の使用

4.1 キー操作

4.1.1 RTC-I81/I101 の起動方法

電源ボタン  を押して RTC-I81/I101 を起動します。RTC-I81/I101 が起動しない場合は、電源供給が正常であるか確認し、接続を行って再度試してください。



RTC-I81/I101 の電源が入ると、オペレーティングシステムが起動した後に、画面に Windows のスタートアップロゴが短時間表示され、まもなく Windows デスクトップが表示されます。



Windows デスクトップ画面
(Win10)

4.1.2 音量調整とスキャンボタン

RTC-I81/I101 の電源が入って Windows オペレーティングシステムが起動したら、RTC-I81/I101 の上部にあるボタンを押すことで音量を手動で調整出来ます。また、スキャンボタンを押すことによりバーコードスキャン(オプション)が可能です。

音量 +(プラス)



音量 -(マイナス)



スキャンボタン

スキャンボタン

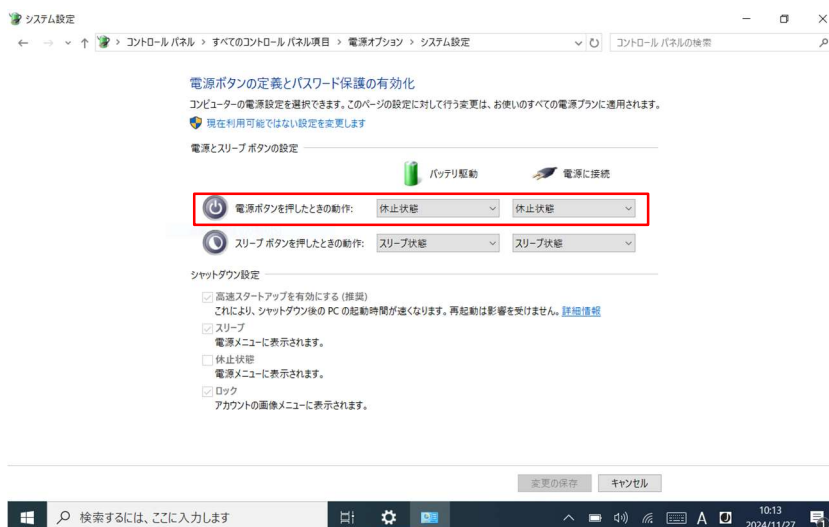


4.1.3 シャットダウン

作業が完了したら、電源を切るか、タブレットをスリープ状態にすることができます。

1	電源オフ	Windows マーク  をクリックして電源マーク  をクリックし、 [シャットダウン]を選択します。 ●液晶画面が消えても、電源インジケータ（青点灯）が消えるまでは絶対にバッテリーを外さないでください。
2	スリープ	以下のいずれかの方法を使用します： ●電源ボタン  を押す。 ●Windows マーク  をクリックして電源マーク  をクリックし、 [スリープ]を選択します。
3	ウェイクアップ	画面が黒い状態のとき、 電源ボタンを押すとスリープ状態から復帰します。
4	休止状態	この項目は、デフォルトでは電源メニューに表示されません。 この機能を使用したい場合は、コントロールパネルの電源オプションの [電源ボタンの動作を選択する]から設定してください。

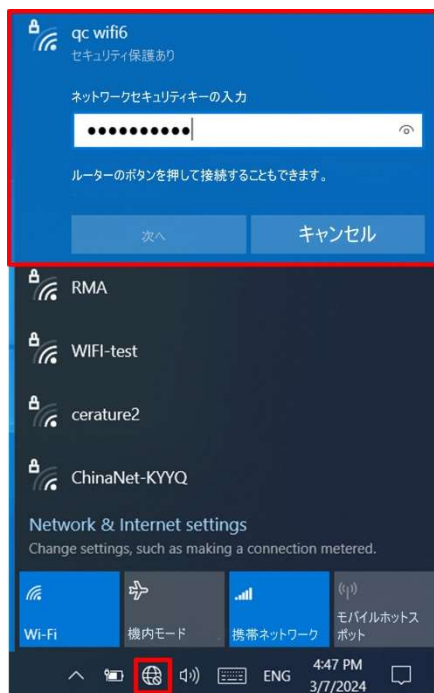
●電源ボタンを押した際のデフォルト設定は「スリープ」です。これを「休止状態」に変更するには、コントロールパネルの電源オプションの[電源ボタンの動作を選択する]から設定してください。



4.2 ワイヤレスネットワーク

4.2.1 WiFi 接続

1. デスクトップ右下のネットワーク信号アイコンをクリックして、AP(アクセスポイント)リストを表示し、接続させたい AP を選択し、必要であれば「自動的に接続」にチェックを入れてから接続ボタンを押します。その後、正しいパスワードを入力して「次へ」をクリックしてください。



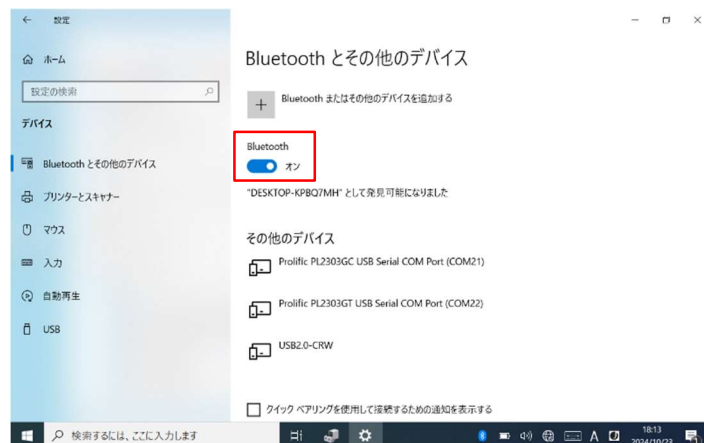
2. ワイヤレスネットワークが正しく接続されると、ワイヤレスネットワーク経由でインターネットにアクセスできます。



4.3 Bluetooth

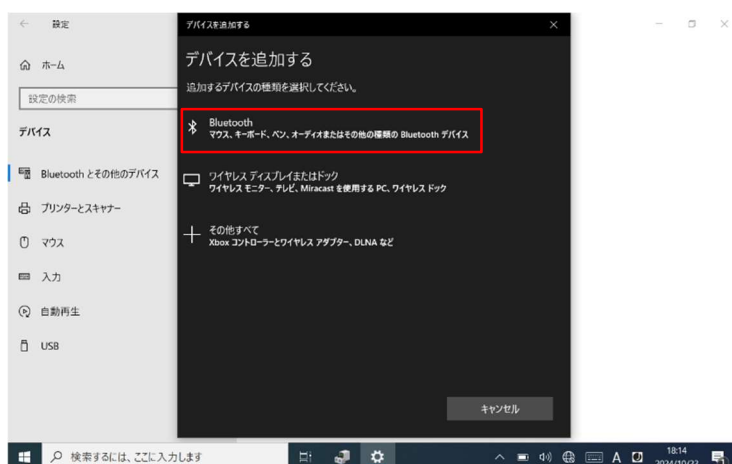
4.3.1 Bluetooth のオン

Windows の設定の「デバイス」画面にある[Bluetooth]ボタンをクリックしてオンにします。

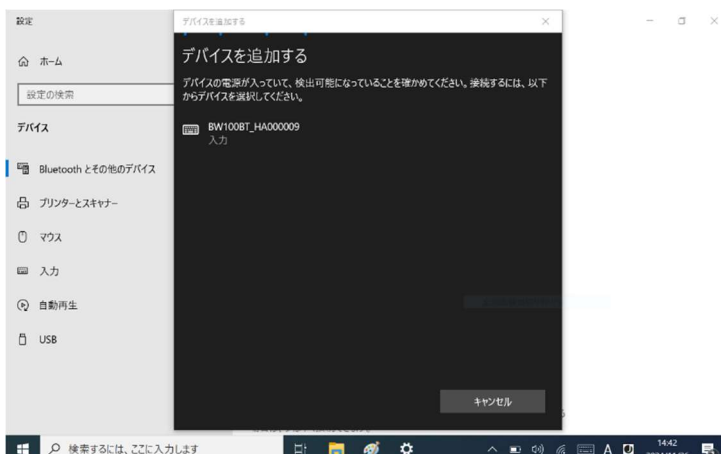


4.3.2 Bluetooth の接続

1. 「Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」をクリックして「Bluetooth」をクリックします。



2. Bluetooth 機器を接続可能状態にすると画面上にリストアップされるので、接続したい機器をクリックすると RTC-I81/I101 と接続されます。接続する機器によっては PIN コードの一致の確認を要求される場合があります。



4.4 4G/LTE 通信

4.4.1 SIM カードのインストール

1. RTC-I81/I101 に SIM カードを挿入します。SIM カードは Micro SIM サイズで、SIM カードスロットはバッテリーを外した内部の側面にあります。

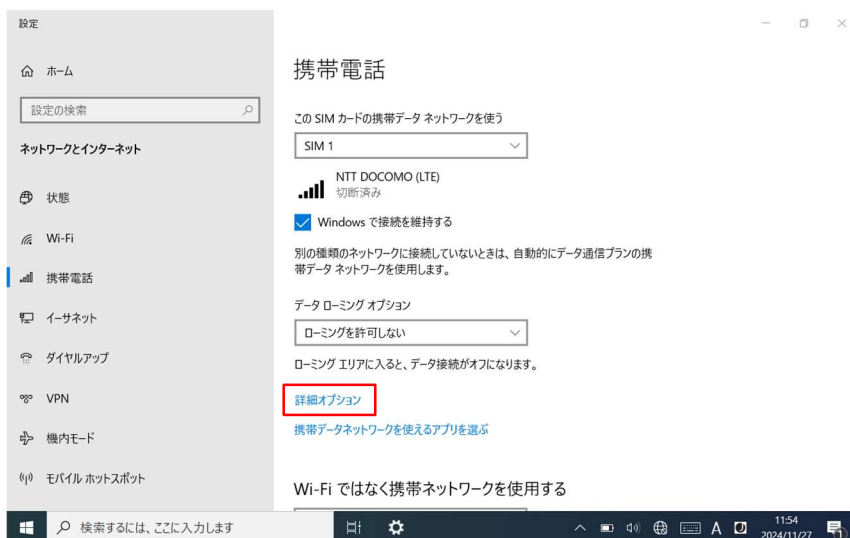


2. SIM カードのインストール後、ネットワーク接続が正常に機能すれば、インストールは完了です。通信できない場合は、Windows の設定の「ネットワークと設定」-「携帯電話」で SIM カードのキャリアに対応する APN を選択するか、APN 設定を手動で入力する必要があります。

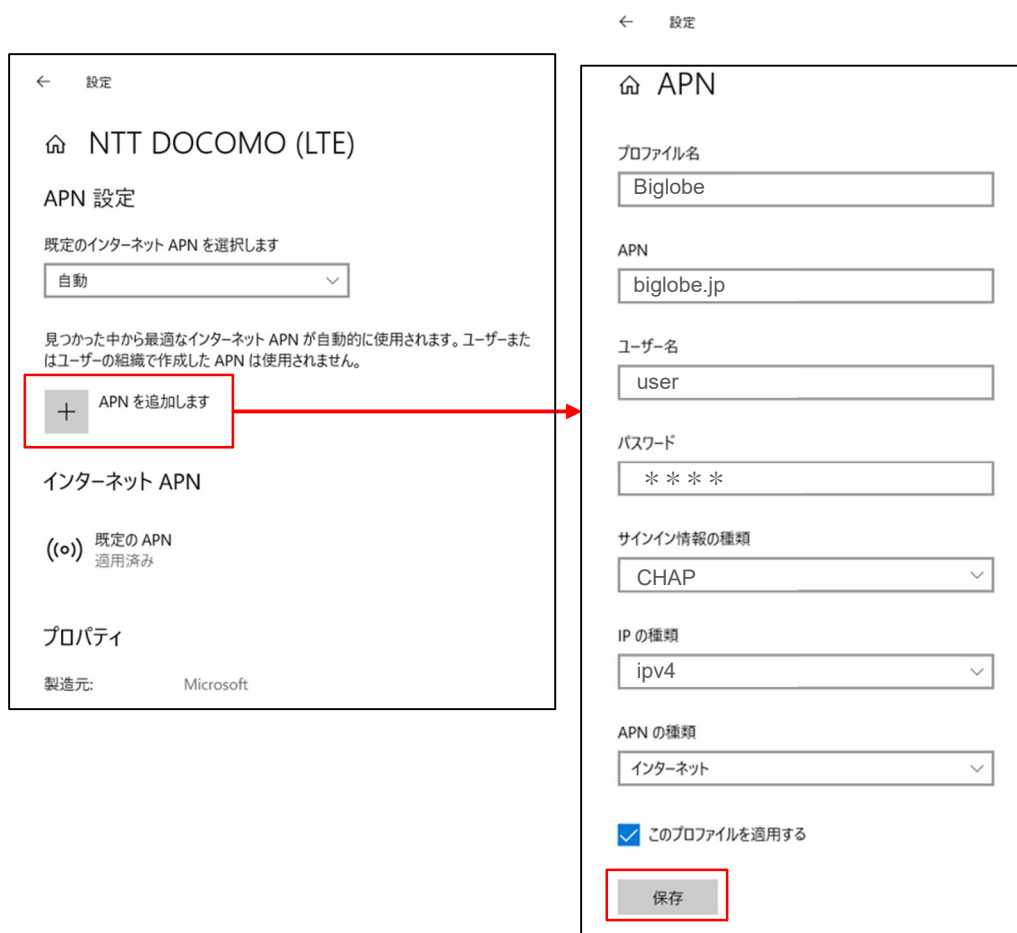


4.4.2 APN の手動設定

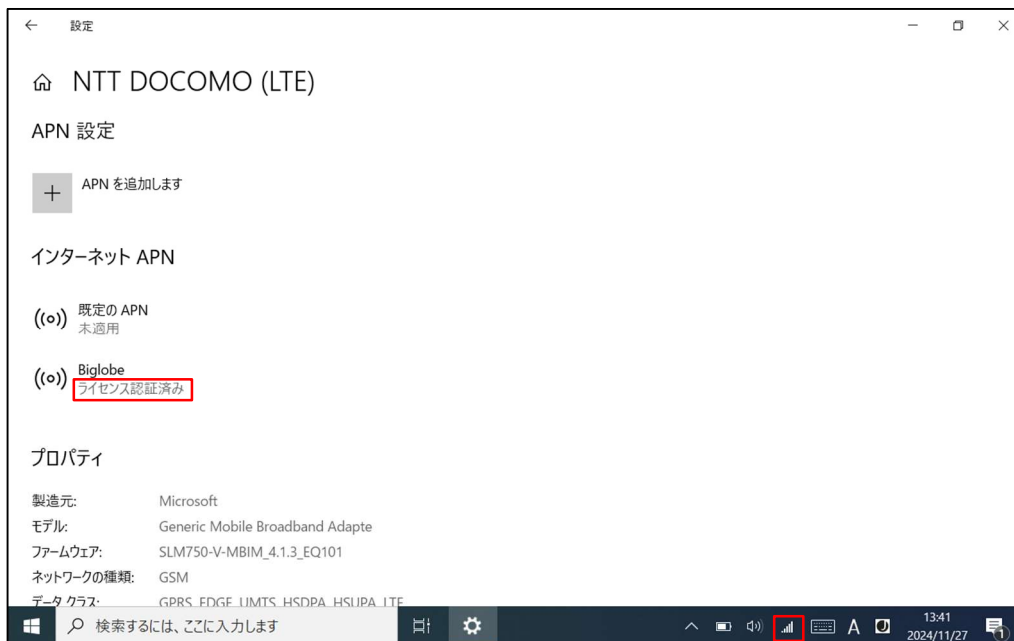
1. Windows の設定の「ネットワークと設定」-「携帯電話」-「詳細オプション」を開きます。



2. [APN を追加します]をクリックして APN 設定画面を開き、キャリアから提供されている APN 情報を入力し「保存」をクリックします。

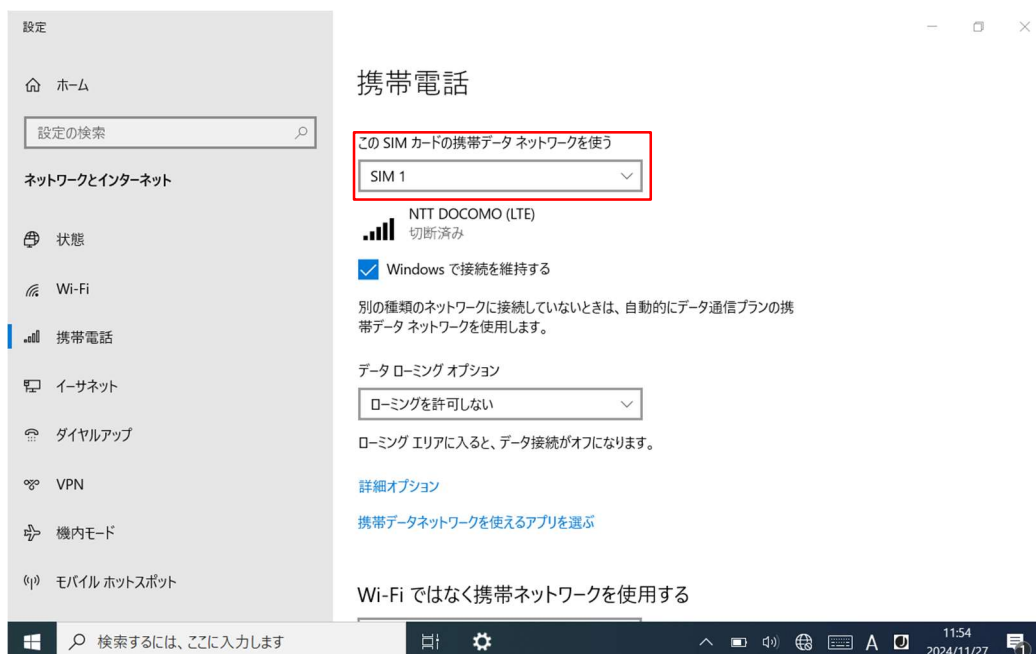


3.APN が「ライセンス承認済み」になっていることと、アンテナが立っていれば接続完了です。



4.4.3 注意事項

- ・SIM カードを認識するまでに数分間かかる場合がございます。
- ・SIM カードを認識しない場合、下記設定が「SIM1」になっていることをご確認ください。



第 5 章 バッテリーの説明と接続

5. バッテリーの説明

タブレットは、外部の Type-C 電源でも内部のバッテリーパックでも稼働させることができます。本章では、電源を効果的に使用および管理する方法について説明します。最適なバッテリー性能を得るには、バッテリー使用上の注意事項に従う必要があります。

5.1 AC アダプタ

注意:

- AC アダプタは RTC-I81/I101 専用です。その他の目的に使用すると、付属機器やアダプタに損傷を与える可能性があります。
- AC アダプタを抜くときは、コードを引っ張らず、プラグを持って引き抜くものとします。
- タブレットは直流で動作しますが、電源コンセントは通常交流電力を提供します。AC アダプタの役割は、電源からの交流電力をタブレットに必要な直流に変換することです。AC アダプタに接続している間、バッテリーは自動的に充電され、アダプタは 100V から 240V の交流電圧範囲で動作することができます。

5.2 バッテリーパック

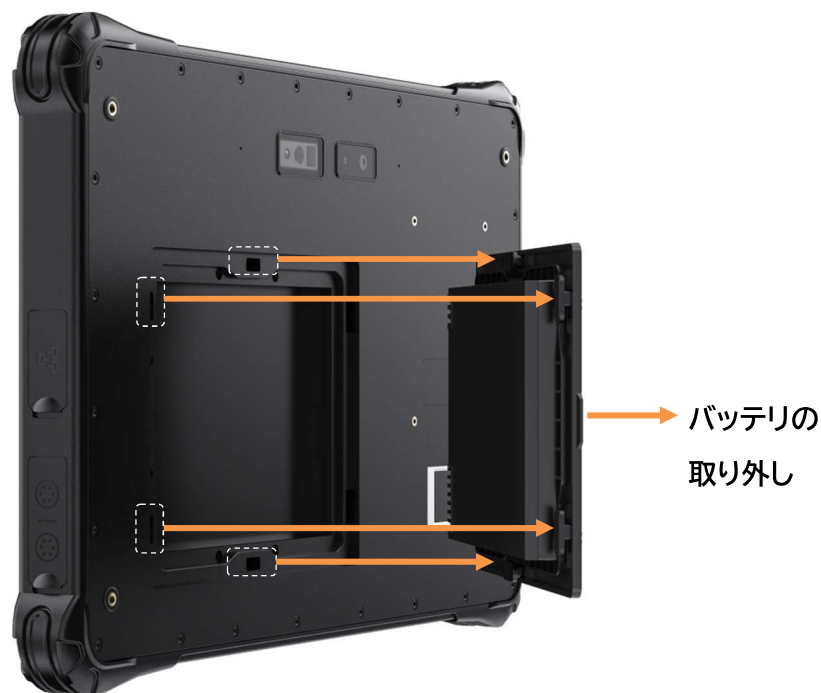
- バッテリーパックはタブレットの内部電源であり、AC アダプタを介して充電することができます。
- 注意: バッテリーパックを取り外すのは、バッテリーが充電されていないときだけにしてください。

5.2.1 バッテリーの充電

- 注意: バッテリーの充電可能温度は 0°C から 50°C の間です。
 - AC アダプタをタブレットに接続し、AC アダプタをコンセントに差し込んでバッテリーを充電します。このとき、タブレットのインジケータが赤く点灯し、充電中であることを示します。バッテリーが完全に充電されると、インジケータが緑色に変わります。
- バッテリー残量が低下したときは、アダプタを接続し、タブレットをスリープモードにするか、タブレットの電源を直ちにオフにしてください。

5.2.1 バッテリーパックの交換

1. タブレットの底面が上を向くように、慎重にひっくり返してください。
2. 4つのバッテリーラッチをロック解除の位置(6)まで押してください。
3. バッテリーパックを取り外します。



注意:

- バッテリー交換の誤りは故障を引き起こす恐れがあります。バッテリーを交換する際は、必ず純正のオリジナルバッテリーを使用してください。
- リチウムイオン電池は、自治体によって処分方法が異なりますので、古いバッテリーパックを廃棄する際は、お住まいの地域のルールに従って処分してください。
- バッテリーパックを分解しないでください。
- バッテリーパックは長時間の使用で熱くなります。熱くなったバッテリーパックに素手で触れないでください。バッテリーパックを取り外した後は、通気の良い場所に置いてください。
- バッテリーを交換する際は、データの損失を防ぐために、必ずタブレットの電源をオフにしてください。

第 6 章 製品のメンテナンス

6. 製品のメンテナンス

6.1 タブレットの保護

タブレットのデータの完全性とタブレット自体のセキュリティを保護するために、本セクションで説明するいくつかの方法でタブレットを保護することができます。

- ウイルス対策を行う

- タブレットを保護するために、ウイルス対策ソフトウェアをインストールできます。

6.2 正しくお使いいただくために

6.2.1 環境基準

- 最適な性能を確保するために、タブレットは推奨される温度範囲である 0°C から 40°C で使用してください。(実際の動作温度は製品仕様に依存します。)

- タブレットを使用する際は、湿気、極端な温度、振動、直射日光、およびほこりの多い場所を避けてください。タブレットを極端な環境で長期間使用すると、製品の劣化や製品寿命の短縮につながる可能性があります。

- 金属粉が存在する環境ではなるべく操作しないでください。

- タブレットは安定したしっかりした表面に置いてください。タブレットを側面に立てたり逆さにしたりして保管しないでください。落下や衝撃による仕様値を超える強い衝撃は、タブレットを損傷する可能性があります。

- タブレットの通気口を覆ったり塞いだりしないでください。例えば、ベッド、ソファ、ラグなどの表面にタブレットを置かないでください。過熱によってタブレットが損傷する可能性があります。

- タブレットは動作中に高温になります。熱で損傷しやすい物からタブレットを遠ざけてください。

- タブレットは、テレビ、冷蔵庫、モーター、大型スピーカーなど強い磁場を発生する電化製品から少なくとも 13cm 以上離して設置してください。

- タブレットを寒い場所から暖かい場所にすぐに移動しないでください。2 か所の温度差が 10°C 以上あると、タブレット内部で結露し、内部部品が損傷する可能性があります。

6.2.2 一般基準

- 液晶画面を損傷しないよう、重い物を置かないでください。

- 液晶画面を損傷から保護するため、鋭利な物で画面に触れないでください。

- 液晶画面に固定画像を長時間表示させると、残像が発生する可能性があります。画面が静止したコンテンツを表示する時間を制限することで、この問題を回避できます。スクリーンセーバーを使用する

か、使用していないときは画面をオフにすることをお勧めします。

●液晶画面のバックライトの寿命を延ばすには、電源管理から自動バックライトをオフにしてください。

6.2.3 清掃基準

●タブレットの起動プロセス中にタブレットを清掃しないでください。

●本体の外側を清掃する際は、水またはアルコールフリーの洗剤で湿らせた柔らかい布で拭いてください。

●画面を清掃する際は、ゴミが付いていない柔らかい布で拭いてください。

●タブレットが水や他の液体で濡れた場合、可能な限り早く乾燥させてください。タブレットは防水ですが、拭き取ることができる間に濡れたままにしておくのは適切ではありません。

●0 °C で濡れたタブレットは水分が凍結する可能性があります。濡れたタブレットは必ず乾燥させてください。

6.2.4 バッテリー基準

●バッテリーは消耗品であるため、以下のような条件で寿命が短くなります。

- バッテリーを頻繁に充電する
- 高温環境でバッテリーを使用、充電、または保管する

●バッテリーの劣化を早めず、寿命を延ばすために、充電回数を最小限に抑え、内部温度が頻繁に上昇しないようにしてください。

●バッテリーの充電の際、周囲温度が高いとバッテリーの温度が上昇します。閉じた車内や高温の気候条件での充電は避けてください。

●タブレットの電源をオフにした状態でバッテリーを充電することをお勧めします。

●バッテリーを保管するために取り外す必要がある場合は、バッテリーの効率を維持するために、残量が30%から40%のときにタブレットから取り外し、涼しく暗い場所に保管してください。

●バッテリーを取り付ける際または取り外す際は、以下の点に注意してください：

- バッテリー端子に触れないでください。損傷を引き起こし、バッテリーやタブレットが正常に動作しなくなる可能性があります。

●非常に低温でバッテリーの電力を使用すると、動作時間が短くなったり、電力表示値が不正確になることがあります。これはバッテリーの化学特性によるものです。

●バッテリーを充電せずに6ヶ月以上保管しないでください。

6.2.5 タッチスクリーン基準

- タッチスクリーンを操作する際は、指またはタッチスクリーンペンを使用してください。鋭利な物や金属製の物を使用すると、ディスプレイが傷つき、損傷し、エラーが発生する可能性があります。
- ディスプレイのほこりを拭き取るには、柔らかい布を使用してください。タッチスクリーンの表面には、ほこりが吸着するのを防ぐための特別な保護層があります。柔らかい布を使用しないと、タッチスクリーンの表面の特別な保護層が損傷する可能性があります。
- ディスプレイを清掃する前にパネルの電源をオフにしてください。電源が入っている状態でディスプレイを清掃すると、異常動作を引き起こす可能性があります。
- 低温および高温の条件下では、タッチスクリーンの反応速度が遅くなったり、タッチ位置がずれることがあります。室温に達すると、正常に戻ります。

第 7 章 故障と保証

7. 故障と保証

7.1 故障

タブレットの故障症状には、一般的に次のようなものがあります。

バッテリーが切れやすい／動作が遅い／タッチ反応が鈍い／OS やアプリのインストールやアップデートができない／液晶画面の破損／本体が高温になる 等。

このような症状が発生した場合、下記の動作をお試しいただくと症状が改善される場合があります。

- 本体や液晶画面を乾いた布で拭き汚れを落とす。
- タブレットを冷ます。
- タブレットを再起動する。
- ソフトウェアやアプリをアップデートする。
- 不要な常駐アプリを削除する。
- バッテリーを充電する。

尚、Windows から再起動/シャットダウンの操作ができない場合は、電源ボタンを 5 秒以上押し続けてタブレットを強制的にオフにします。その後、再度電源を入れてください。

問題が解決しない場合は、ご購入元の販売店にご相談ください。尚、その際には機種名/シリアル番号/問題の詳細をお伝えください。

7.2 保証およびアフターサービス

7.2.1 保証期限

本製品の保証期間は、納入日より 1 年とさせていただきます。

7.2.2 保証範囲

保証期間中に納入者側の責により故障を生じた場合は、納入者側において機器の修理または交換を行いません。但し、保証期間内であっても、次に該当する場合は保証対象から除外させていただきます。

1. 需要者側の不適当な取り扱いならびに使用
2. 故障の原因が納入者以外の事由の場合
3. 需要者側で改造・修理を行った場合
4. 天災地変による場合

尚、ここでいう保証は納入品単体の保障を意味するもので、本製品の運用の結果生じた損失・損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

7.2.3 修理

修理は全てセンドバック方式で行ないます。現地での出張修理などは行ないません。

また送料は双方の負担とさせていただきます。

尚、年間保守契約が必要な場合は別途ご購入元の販売店にご相談ください。

故障が発生した場合は、機種名/シリアル番号/問題の詳細を添えて、購入元の販売店にご連絡ください。

修理品を発送する前に、データは必ずバックアップを取ってください。修理内容によってタブレットが初期状態になる場合がございます。

アイメックス株式会社

RTC-I81-JP/ RTC-I101-JP 取扱説明書

2025 年 8 月 26 日 第 2 版発行

Copyright©2025 AIMEX Corporation.